

質 問 通 告 書

次の件について質問の通告をいたします。

令和 7 年 11 月 17 日

質問者氏名 須藤 京子

牛久市議会議長 小松崎 伸 殿

質 問 形 式 (該当する方式に○を記入してください)		一括方式
	○	一問一答方式

質 問 事 項	要 旨
1.多死社会の到来を前に基礎自治体が果たすべき役割と縦割りを超えた取り組みについて	1. (1) 従来の高齢福祉の延長では解決できない終活支援の現状と課題 ①牛久市の実態 ・死者数の増加と最期を迎えた場所の推移 ②既存の制度による支援の現状と課題 ・地域ケアシステムの現状と課題 ・身寄りのいない高齢者への日常生活支援と入院・看取りの現状 (2) 県との連携による医療体制の整備及び DX 化の推進と地域医療・多職種との連携強化 ・第 8 次茨城県保健医療計画における地域医療構想に基づいた市の医療体制の維持・確保及びクリニックの DX 化推進の影響 ・地域包括ケアシステムの確立と在宅医療介護連携の強化 ・在宅看取り実施医療機関等の推進 (3) 人生の終わりを納得した形で迎えられる社会づくり ・「人生会議」(ACP:アドバンス・ケア・プランニング)の推進 ・横須賀市「エンディングプラン・サポート事業」「わたしの終活登録事業」の取り組み

※この内容は具体的に記載してください。